



宗四小だより

4月号

志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

児童数 592名 令和4年4月8日発行

目指す学校像『笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校』

入学・進級 おめでとうございます

校長 高柳 政行

春らんまんの季節を迎え、令和4年度がスタートしました。91名の新入児童を迎えて、全校児童592（昨年は569名、23人増）、ひまわり2学級を含む21学級での出発です。心も体もたくましく成長されたお子様のご入学・ご進級を教職員一同心よりお祝い申し上げます。

今年度も学校教育目標は「考える子ども 思いやりのある子ども はたらく子ども じょうぶな子ども」とし、昨年度新たに設定した「学校教育短期目標（育成すべき3つの資質・能力ベース）」の具現化を目指します（詳細は宗四小ホームページに掲載してありますのでご覧ください）。全教職員が同じ目標のもと、児童が「何ができるようになるか」を見通し、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」という効果的な教育活動を展開し、計画、実施、評価、改善というPDCAサイクルを回しながら、目標に近づいていければと考えています。その際、年2回、学校教育短期目標にもとづき、学校評価、保護者アンケート及び児童アンケートも実施していきます。



一方、目標達成のために、今年度も「目指す学校像」を「笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校」としました。「笑顔」の基本は、自分はここにいていいんだ。なくてはならない存在なんだ。自分は役にたっているんだという貢献感を実感できることだと考えます。「感動」の基本は主体的に学ぶよさがわかる授業を演出することです。よく聞き、よく表現できる授業。あたまをフル回転でき、全員が発表できる授業。困っている時、助けてと言える授業。そんな授業に感動が隠れていると考えます。「虹色」の基本は、違いを認め合えることです。それぞれのよさを生かして協力し合うことですきな虹ができます。自分と同じように他の人も大切なんだという人権感覚を大事にしていきます。「みんなの学校」は、自分のいいところ、友達のいいところクラスのいいところが言えることが基本です。そして、教職員と保護者、地域のみなさんで子ども達を育てることです。そこで、各教員が積極的に他クラスにも授業に入る（ローテーション道徳、各教科で授業交換、学年内での教科担任制等も導入）ことを積極的に行っていきます。また、保護者の皆様にはまわりが育ってわが子も育つ意識を醸成していただきたいと考えています。そのためにも、いつでも授業を見にきていい学校を基本に、三密を考慮しながら授業参観・懇談会を実施します。その他、家庭訪問、個人面談、教育相談なども充実します。また、学校応援団として保護者・地域の方にご協力いただき、校外学習の引率やゲストティーチャーなど地域の教育力を授業に生かせる地域に開かれた学校にしていきます。

令和4年度もコロナ禍の中ですが、感染症対策を行いながら、できることは何か模索しつつ、ピンチをチャンスに変え、子供たちが「学びの主人公として主体的に学ぶ」ことを重視した各教科・領域等の創造的な教育活動に取り組んでいきます。総合的な学習の時間では、学年の系統や短期目標との関連などを考慮しながら育てたい資質・能力を明らかにした教育活動を行います。その際、国語科で学んだ言語能力を生かすことも大切にしていきます。成功のカギは、保護者の皆様や地域の皆様の教育活動へのご理解やご協力です。今年度も、これまで以上にご支援を賜りますようお願いいたします。



令和4年度の学校経営「重点努力事項」のお知らせ

- 1 国語と生活科・総合的な学習の時間等に関連づけたカリキュラム・マネジメントの充実を図ります。
- 2 特別支援教育・配慮を必要とする児童への教育支援の充実を図ります。コーディネーター2名配置、授業のユニバーサルデザイン化等に取り組めます。
- 3 令和7年度の宗岡中校区分離型小中一貫教育を目指し、教科担任制の導入、合同研修会、児童生徒の交流などに取り組めます。

令和4年度の新たな教育活動のお知らせ

- コミュニケーションスキル授業の実施
- 市内全小学校水泳授業委託（民間施設で専門インストラクターによる）の実施